



# 東京女子医大麻酔科 グランドラウンド

Anesthesia Grand Rounds at TWMU



2023年11月20日（月）

東京時間朝7時-7時50分

教育研究棟3階会議室 & ZOOM

[lkyoku.ac@twmu.ac.jp](mailto:lkyoku.ac@twmu.ac.jp)まで

事前登録おねがいします

演者： Prof. Paul Kessler

Prof. Dr. med.

Paul Kessler

M.D., Ph.D., EDRA

ドイツ フランクフルト大学麻酔科

Lead Consultant, Anaesthesiology, Intensive Care

Medicine and Pain Therapy, University Hospital Frankfurt

末梢神経ブロックで患者の  
術後アウトカムが改善できる

Beneficial Effects of Peripheral Nerve Blocks on  
Postoperative Outcomes.

患者さんに施す区域麻酔・神経ブロックの教育に、実際のご遺体から学ぶことの重要性を唱え、2016年からヨーロッパ区域麻酔学会のカダバーワークショップを主導され100以上の論文を執筆されてきた、Paul Kessler教授が来日され、私たちのグランドラウンドに対面で登壇されます。

区域麻酔が私たちの患者さんの術後回復と予後改善に役立つことを、多くのエビデンスを用いて解説していただくことになりました。是非この機会に、全身麻酔だけでない麻酔のすてきな世界をご堪能ください。

利益相反：東京女子医科大学麻酔科学分野とBBRAUN株式会社の共催でお送りします

今後の予定・『Evidenced Based approach to Regional Anesthesia in Children: Block by Block』米国NorthWestern大学麻酔科・IARS理事長 Santhanam Suresh教授、『冬眠の医療への応用』理化学研究所生命機能科学研究センター砂川 玄四郎先生、『マグネシウムに注目するワケ』埼玉医科大学総合医療センター麻酔科教授小山薫先生、『麻酔科で研究する』呉医療センター臨床研究部長・中央手術部長・麻酔科部長 讃岐美智義先生